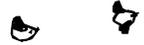


# New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2017年11月



「神様頼みなんて、弱いやつのことだ」 そう思う方もおられるでしょう。

普段は「神様」なんて全く意識もしていないのに、何か面倒なことが持ち上がるたびに「神様、神様」と唱えるばかりで自分では何一つしないでゴロゴロしてばかり……というのでは、確かにみっともないですね。

そもそも「神様って誰？ 何？」っていう疑問もあるでしょう。世界中に数多の宗教があり、神話的靈的存在、昔の偉人、草や木や石や動物など、国によって地域によってさまざまな「神様」が奉じられ、祀られているのですから。

「神様」以外にも、人々が頼るものとして、いろんな教え、思想、主義主張、人生観、処世術などがありますね。それらのものは、書店や図書館、ネット空間に溢れかえっています（それらも一種の宗教なのですが）。

本当に頼るべきは一体何なのか、どれが本当でどれが嘘なのか、自分に合うもの合わないものがあるのか、さっぱりわからなくなってしまうですね。

## 神様に、頼ってみては？

でも、ここで敢えてお薦めしましょう。「神様に、頼ってみませんか？」

ここで言う「神様」とは、「天地万物の創造主」である神様のことです。唯一、実在していて、空想の産物ではない、本物の神様のことです。

あなたは今までに多くの事を学び、経験し、いろんなスキルを身につけてきていることでしょう。

でも、自分の力ではどうにもならない事があるのも、経験されているのでは。あの人ならできるだろうけど、私には出来ない……自らの無力を痛感することもあるでしょう。自然や宇宙、健康、環境、社会情勢など、優秀な人でもどうしようもない事だってあります。

そんな時こそ、神様に目を向ける機会です。

幼児は親を頼ります。それは当たり前で、恥ずかしいことではありません。むしろ「ボクは親には頼らない」な



### 札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南 14 条西 18 丁目 4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

